

SDGs宣言書

2022年6月23日



プロモ株式会社 代表取締役 木下 太一郎

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・社会・経済	環境マネジメントシステムの遂行	未来の地球環境を守り環境負荷低減のために、社内体制の継続的改善に努めます。	①(1)取組みの担当部署、担当者の設置 (2)継続的なPlan(計画)・Do(実施・運用)・Check(点検)・Action(改善)の遂行	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	13 気候変動に具体的な対策を
			②(1)2023年までに規程・方針を見直し、全社員へ通知 (2)年2回公害対策会議を実施	12 つくる責任 つかう責任	
環境・社会・経済	リスクマネジメントの実施	持続的な事業活動のために、自社の業務において発生しうるリスクを認識し、あらゆる対策に努めます。	①(1)リスクマネジメントに関する研修の実施 (2)リスク管理の推進	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	
			②(1)年2回研修を実施 (2)インシデントの発生件数0件	16 平和と公正をすべての人に	
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	①(1)安全衛生に関する講習会を定期的に実施 (2)労働災害防止に関する様々な機会の提供 (3)協会けんぽへの事業者健診結果の提供 (4)社員と家族の健康管理のため健康保険委員の登録 (5)健康セミナー開催	3 すべての人に健康と福祉を	
			②(1)年1回研修を実施 (2)労働災害事故発生件数年間0件 (3)35歳以上社員全員提供 (4)年1回健康保険周知会開催 (5)年1回の外部講師による社内向け健康セミナー実施	8 働きがいも経済成長も	
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	①(1)温室効果ガスの削減 (2)LED化の推進	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	13 気候変動に具体的な対策を
			②(1)2026年までに重油使用量削減 原単位基準(重油-ℓ/鉛-t) 2021年対比 5%削減 (2)2025年までに導入率90%	12 つくる責任 つかう責任	



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

